

ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー 株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）

Bコース（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

当ファンドは、特化型運用を行います。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	原則として無期限（設定日：2020年9月28日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	ベビーファンド* 以下のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー 株式マザーファンド
運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケット* ¹ も含みます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー* ² の株式を中心に投資を行います。 *1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。 *2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとティー・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。
組入制限	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎年2月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。

*ベビーファンドとは、ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）およびティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）です。

運用報告書（全体版）

Aコース

第5期（決算日 2025年2月25日）

Bコース

作成対象期間：2024年2月27日～2025年2月25日

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）」「ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）」は、このたび上記のとおり決算を行いました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケットも含みます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニーの株式を中心に投資を行います。

当期もこれに沿った運用を行ってまいりましたので、その運用状況等について、ご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。



T.RowePrice

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキヨウサウスタワー

ホームページ troweprice.co.jp

照会先 電話番号 03-6758-3840

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

Aコース（為替ヘッジあり）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	基 準 価 額				参 考 指 数	株式組入率	純 資 産 額
		税 分	引 配	前 金	期 謄			
(設 定 日) 2020年9月28日	円 10,000	円 —	—	—	% —	10,000	% —	百万円 49,856
1期（2021年2月25日）	12,907	0	29.1	12,206	22.1	99.3	103,621	
2期（2022年2月25日）	9,159	0	△29.0	13,057	7.0	99.4	60,817	
3期（2023年2月27日）	5,644	0	△38.4	11,680	△10.5	101.8	37,461	
4期（2024年2月26日）	8,472	0	50.1	17,624	50.9	101.8	43,042	
5期（2025年2月25日）	9,509	0	12.2	21,482	21.9	96.5	30,069	

(注1) 謄落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注6) 参考指数（M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注7) 謄落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	株 式 組	入 率
(期 首) 2024年 2月26日	円 8,472	% 一	17,624	% 一		% 101.8
2月末	8,473	0.0	17,572	△ 0.3		99.6
3月末	8,667	2.3	18,152	3.0		99.8
4月末	8,269	△ 2.4	17,563	△ 0.3		102.6
5月末	8,746	3.2	18,664	5.9		100.9
6月末	9,352	10.4	20,380	15.6		102.1
7月末	8,627	1.8	19,190	8.9		97.7
8月末	8,935	5.5	19,867	12.7		96.7
9月末	9,142	7.9	20,409	15.8		98.9
10月末	9,363	10.5	20,952	18.9		104.1
11月末	9,493	12.1	21,043	19.4		98.5
12月末	9,738	14.9	21,950	24.5		103.8
2025年 1月末	9,615	13.5	21,394	21.4		100.0
(期 末) 2025年 2月25日	9,509	12.2	21,482	21.9		96.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 参考指数（M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	基 準 価 額				参 考 指 数	株式組入率	純 資 産 額
		税 分	引 配	前 金	期 謄			
(設 定 日) 2020年9月28日	円 10,000	円 —	—	—	% —	10,000	% —	百万円 61,701
1期（2021年2月25日）	13,096	0	31.0	12,392	23.9	99.0	125,700	
2期（2022年2月25日）	10,169	0	△22.4	14,256	15.0	98.9	78,694	
3期（2023年2月27日）	8,046	0	△20.9	14,787	3.7	98.2	58,156	
4期（2024年2月26日）	14,005	0	74.1	24,514	65.8	99.8	86,034	
5期（2025年2月25日）	16,370	0	16.9	29,696	21.1	98.8	73,299	

(注1) 謄落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指數は、MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標として記載しています。

(注6) 参考指數（MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注7) 謄落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	株 式 組	入 率
(期 首) 2024年 2月26日	円 14,005	% —	24,514	% —		% 99.8
2月末	14,040	0.2	24,488	△ 0.1		98.4
3月末	14,472	3.3	25,386	3.6		99.2
4月末	14,369	2.6	25,367	3.5		99.6
5月末	15,252	8.9	26,954	10.0		99.9
6月末	16,774	19.8	30,196	23.2		99.9
7月末	14,723	5.1	26,932	9.9		99.8
8月末	14,644	4.6	26,645	8.7		98.8
9月末	14,883	6.3	27,031	10.3		99.3
10月末	16,352	16.8	29,709	21.2		99.6
11月末	16,238	15.9	29,213	19.2		99.7
12月末	17,510	25.0	31,878	30.0		100.0
2025年 1月末	16,933	20.9	30,362	23.9		100.1
(期 末) 2025年 2月25日	16,370	16.9	29,696	21.1		98.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

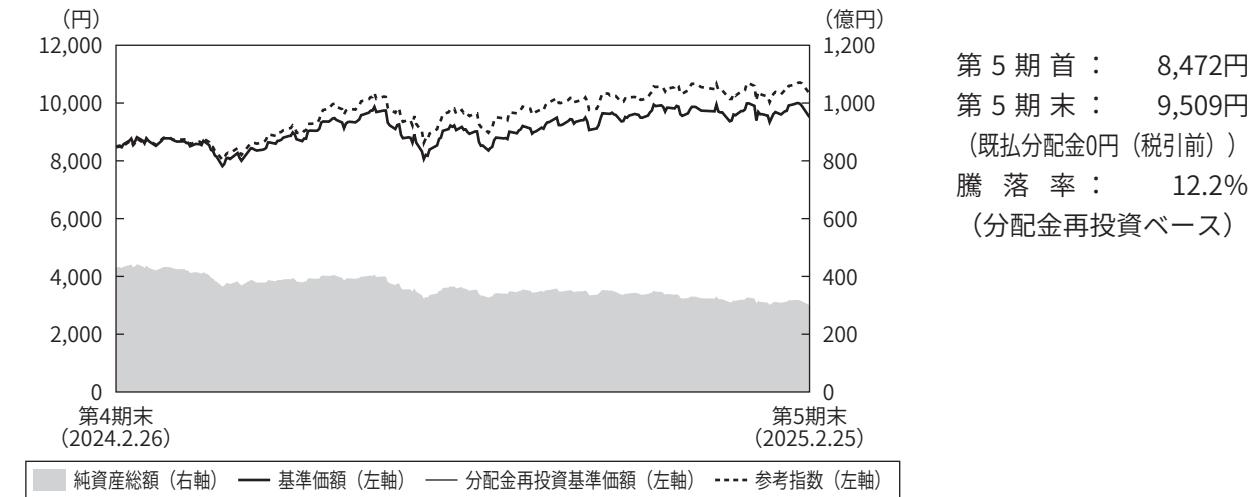
(注3) 参考指標（MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

運用経過

Aコース（為替ヘッジあり）

■基準価額等の推移（2024年2月27日～2025年2月25日）



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指數は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 謄落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。
- (注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指數は、M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標として記載しています。

■基準価額の主な変動要因

（主なプラス要因）

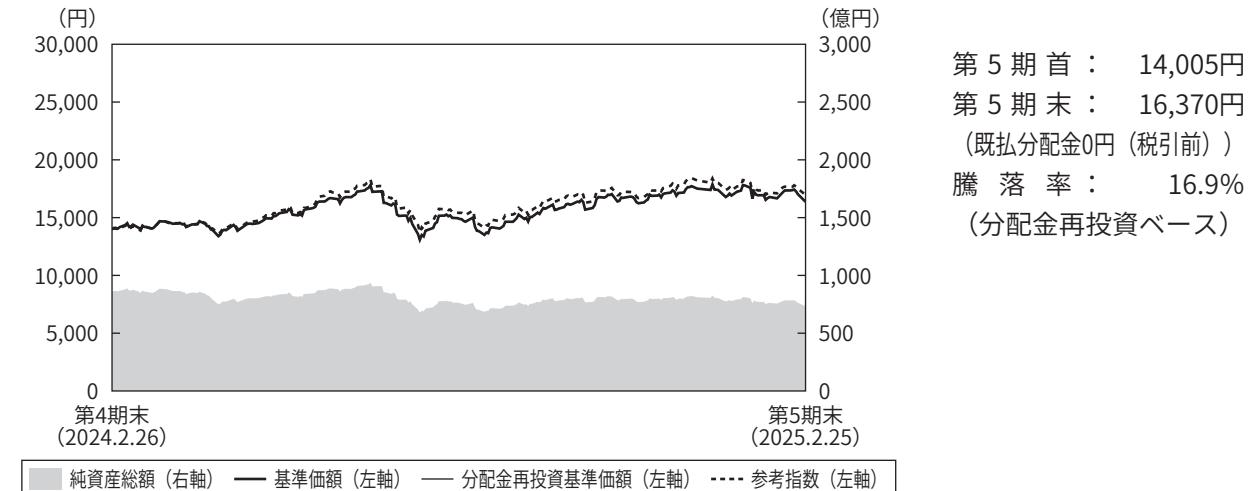
- ・エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）、アップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。

（主なマイナス要因）

- ・アドバンスト・マイクロ・デバイシズ（A M D、米国／半導体・半導体製造装置）、A S M L ホールディング（オランダ／半導体・半導体製造装置）といった組入銘柄の株価が下落したこと。
- ・為替ヘッジ・コストがマイナス要因となったこと。

Bコース (為替ヘッジなし)

■基準価額等の推移（2024年2月27日～2025年2月25日）



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注4) 滞落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■基準価額の主な変動要因

(主なプラス要因)

- ・エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）、アップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・アドバンスト・マイクロ・デバイシズ（AMD、米国／半導体・半導体製造装置）、ASMLホールディング（オランダ／半導体・半導体製造装置）といった組入銘柄の株価が下落したこと。

Aコース～Bコース共通

■投資環境

(株式市場)

当期の世界株式市場は、M S C I オール・カントリー・ワールド・インデックス（M S C I A C W I：税引前配当込み、現地通貨ベース）でみて上昇しました。米国経済や企業業績の底堅い状態が続いたことなどから、株式市場は上昇して始まったものの、米国経済の先行きに対する警戒感などから2024年8月に一時急落する局面がありました。その後は、①米国での大幅利下げの決定、②米大統領選でのトランプ氏勝利と次期政権への政策期待、③米国経済の底堅さが再確認されたことなどから、株式市場は上昇基調となりました。

M S C I A C W Iの情報技術セクター指数（米ドルベース）は、2024年7月後半から8月初めにかけて一部の大型テクノロジー企業の決算が市場の高い期待に届かなかつたことなどから、株式相場は急落する場面があったものの、期を通じては、人工知能（A I）関連の製品やサービスへの需要拡大による恩恵が期待される先端半導体や一部のハードウェアが相場をけん引し、M S C I A C W Iを上回る上昇となりました。ただし、期終盤は中国の新興企業ディープシークが低コストで高性能な生成A Iモデルを開発したと報じられたことを受けて米国A I関連企業への株価下落圧力が強まりました。情報技術セクター以外では、動画配信サービス大手のネットフリックス、電気自動車（E V）大手のテスラ、S N S大手フェイスブックの運営会社のメタ・プラットフォームズ、検索大手グーグルの親会社のアルファベットなどの大型テクノロジー銘柄が大幅に上昇しました。

(為替市場)

為替市場では、2024年7月末の日銀の予想外の利上げなどから海外主要通貨が円に対して下落する場面がありました。その後は、欧米を中心に各国中央銀行が利下げに転換した一方、日銀が追加利上げに対する慎重姿勢を示したことなどから多くの通貨が円に対して上昇しました。ただし、期末には、日銀の利上げ継続観測などから海外主要通貨が円に対して下落し、前期末近辺の水準で期を終えました。

■ポートフォリオについて

当ファンドは、ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケット^{*1}も含みます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー^{*2}の株式を中心に投資を行います。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。また、Aコースでは実質外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

*1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。

*2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとティー・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。

<マザーファンド>

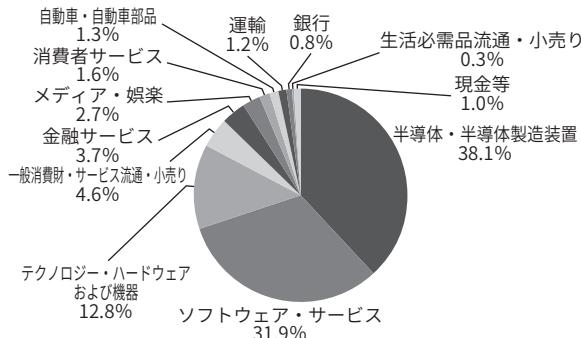
銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ^{*1}」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティー・ロウ・プライス^{*2}のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*1ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

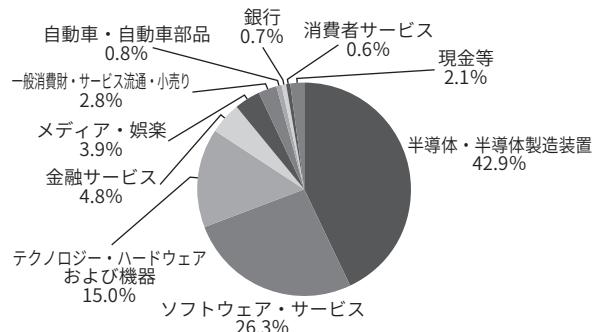
*2 委託会社およびその関連会社をいいます。

その結果、当期末におけるポートフォリオの産業グループ配分は、半導体・半導体製造装置、ソフトウェア・サービス、テクノロジー・ハードウェアおよび機器が上位となりました。

マザーファンドの業種別組入比率
前期末 (2024年2月26日)



当期末 (2025年2月25日現在)



(注) ティー・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準 (GICS) におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準 (GICS) は、MSCI Inc. (MSCI) およびStandard & Poor's Financial Services LLC (S & P) により開発された、MSCI および S & P の独占的権利およびサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S & P、およびGICS またはGICS による分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S & P、それらの関係会社、およびGICS またはGICS による分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

個別銘柄では、半導体・インフラソフトウェアソリューションメーカーのブロードコム（米国／半導体・半導体製造装置）のほか、半導体メーカーのインフィニオン・テクノロジーズ（ドイツ／半導体・半導体製造装置）やNXPセミコンダクターズ（オランダ／半導体・半導体製造装置）などの組入を開始しました。一方、半導体受託生産大手の台湾セミコンダクター（台湾／半導体・半導体製造装置）やAMD（米国／半導体・半導体製造装置）の組入を削減したほか、サムスン電子（韓国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）の組入を終了しました。

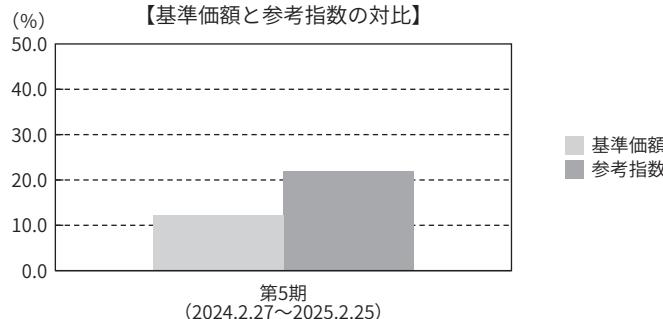
株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

■ベンチマークとの差異について

Aコース（為替ヘッジあり）

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



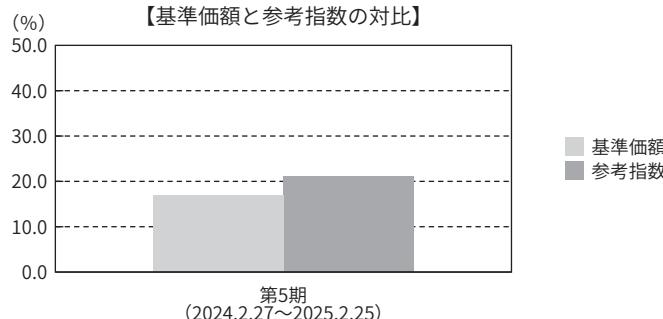
(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指數は、MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標として記載しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指數は、MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標として記載しています。

Aコース（為替ヘッジあり）**■分配金**

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年2月27日 ～2025年2月25日
当期分配金（税引前）	一円
対基準価額比率	一%
当期の収益	一円
当期の収益以外	一円
翌期繰越分配対象額	1,718円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

Bコース（為替ヘッジなし）**■分配金**

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年2月27日 ～2025年2月25日
当期分配金（税引前）	一円
対基準価額比率	一%
当期の収益	一円
当期の収益以外	一円
翌期繰越分配対象額	6,370円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にはほぼ全額投資する方針です。また、Aコースでは実質外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

<マザーファンド>

今後も、80年に及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることを目指します。これまで通り、マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。

お知らせ

- ①ティー・ロウ・プライスは、業界慣行に沿って2024年4月からリサーチ・サービスの購入費用をファンドの売買委託手数料の一部から充当することとしました。売買委託手数料は、本運用報告書中の「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけます。
- ②下記の通り約款変更を行いました。
 - ・未上場株式の要件等について、投資信託協会規則の改正に伴う記載の変更を行いました。 (2024年5月25日付け)

Aコース（為替ヘッジあり）

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	(2024年2月27日 ～2025年2月25日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	162円	1.788%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,035円です。 投信会社分は、ファンド運用の指図等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(投信会社)	(84)	(0.932)		
(販売会社)	(74)	(0.823)		
(受託銀行)	(3)	(0.033)		
(b) 売買委託手数料	5	0.054	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	(5)	(0.054)		
(c) その他費用	5	0.053	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(2)	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(その他)	(3)	(0.034)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成にかかる費用、計理業務およびこれに付随する業務にかかる費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等	
合計	172	1.895		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

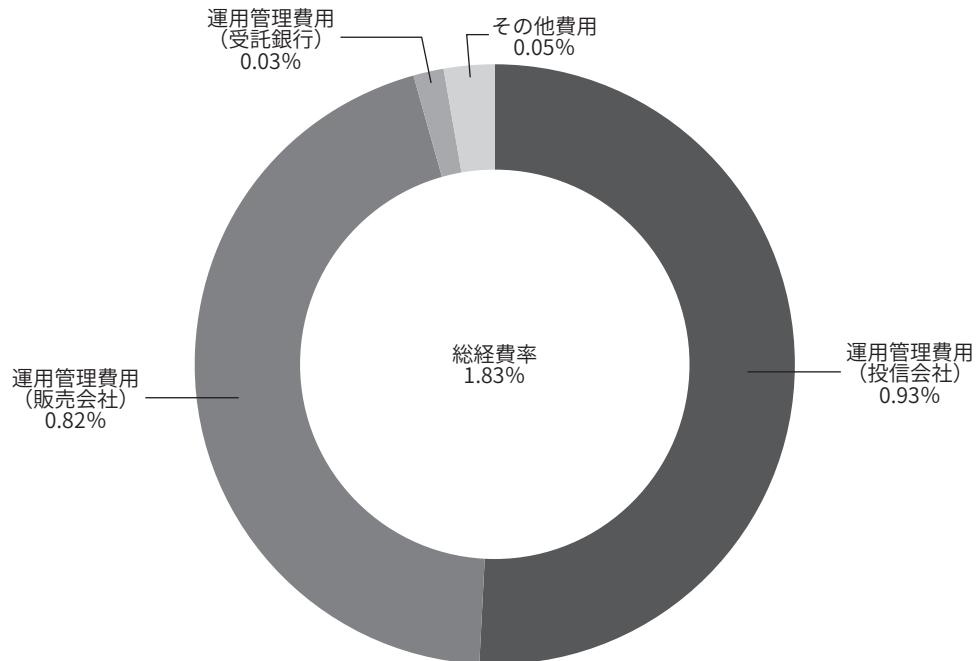
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Aコース（為替ヘッジあり）

(参考情報)

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 1,950,439	千円 3,139,945	千口 14,956,313	千円 24,952,265

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	
(a)期 中 の 株 式 売 買 金 額		154,699,388千円
(b)期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額		116,526,398千円
(c)売 買 高 比 率 (a)/(b)		1.32

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 29,747,461	千口 16,741,587	千円 29,654,373

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2025年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千円 29,654,373	% 95.3
コ ー ル ・ 口 ー ン 等 、 そ の 他	1,463,588	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	31,117,961	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨ててあります。%は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産101,241,764千円の投資信託財産総額104,648,571千円に対する比率は、96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものであります。なお、2025年2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.23円、1ユーロ=157.19円、1イギリスポンド=189.59円、1香港ドル=19.32円、100韓国ウォン=10.50円、1台湾ドル=4.5909円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月25日)現在

項目	当期末
(A) 資産	147,936,506,233円
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(評価額)	29,654,373,317
未収入金	118,282,132,916
(B) 負債	117,867,075,428
未払金	117,437,530,889
未払解約金	123,073,396
未払信託報酬	300,555,034
その他未払費用	5,916,109
(C) 純資産総額(A-B)	30,069,430,805
元本	31,622,961,027
次期繰越損益金	△ 1,553,530,222
(D) 受益権総口数	31,622,961,027口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,509円

(注) 期首における元本額は50,808,860,256円、当期中における追加設定元本額は688,446,778円、同解約元本額は19,874,346,007円です。

■損益の状況

当期 自2024年2月27日 至2025年2月25日

項目	当期
(A) 配当等収益	744円
受取利息	744
(B) 有価証券売買損益	3,910,586,342
売買益	12,640,182,457
売買損	△ 8,729,596,115
(C) 信託報酬等	△ 662,544,234
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,248,042,852
(E) 前期繰越損益金	△ 5,442,276,559
(F) 追加信託差損益金	640,703,485
(配当等相当額)	(1,264,213,857)
(売買損益相当額)	(△ 623,510,372)
(G) 計	(D+E+F)
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,553,530,222
追加信託差損益金	640,703,485
(配当等相当額)	(1,264,437,670)
(売買損益相当額)	(△ 623,734,185)
分配準備積立金	4,170,547,409
繰越損益金	△ 6,364,781,116

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	103,969,107円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,264,437,670
(d) 分配準備積立金	4,066,578,302
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	5,434,985,079
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,718
(g) 分配金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

Bコース（為替ヘッジなし）

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	(2024年2月27日 ～2025年2月25日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	277円	1.788%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,515円です。 投信会社分は、ファンド運用の指図等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(投信会社)	(145)	(0.932)		
(販売会社)	(128)	(0.823)		
(受託銀行)	(5)	(0.033)		
(b) 売買委託手数料	8	0.053	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	(8)	(0.053)		
(c) その他費用	8	0.051	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(3)	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(その他)	(5)	(0.032)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成にかかる費用、計理業務およびこれに付随する業務にかかる費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等	
合計	293	1.892		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

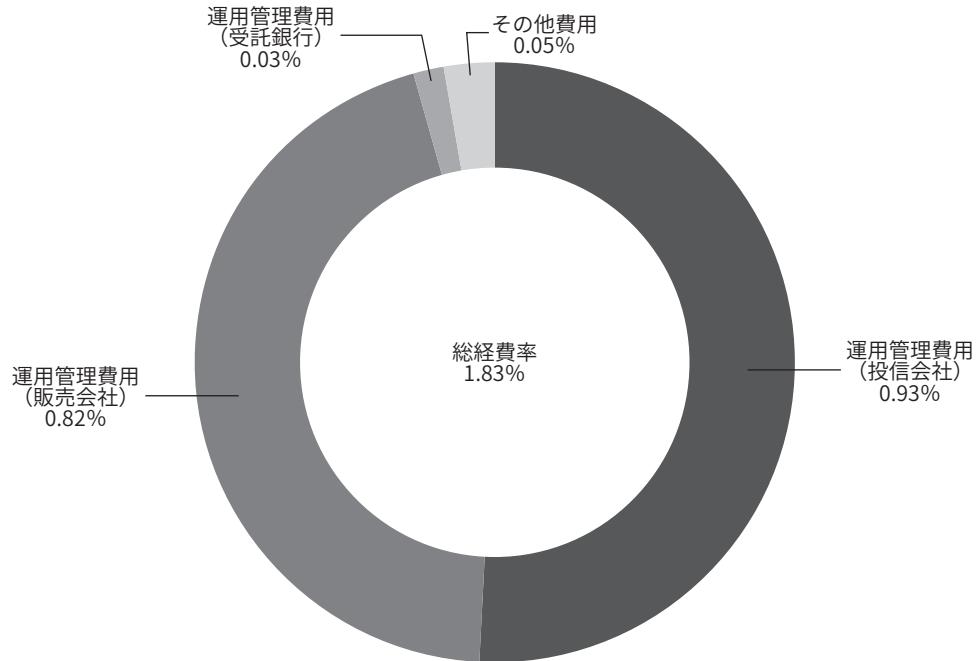
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Bコース（為替ヘッジなし）

(参考情報)

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 3,523,767	千円 5,939,515	千口 20,020,141	千円 32,896,659

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	
(a)期 中 の 株 式 売 買 金 額		154,699,388千円
(b)期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額		116,526,398千円
(c)売 買 高 比 率 (a)/(b)		1.32

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 58,279,105	千口 41,782,731	千円 74,009,751

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2025年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千円 74,009,751	% 99.6
コ ー ル ・ 口 ー ン 等 、 そ の 他	280,933	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	74,290,684	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産101,241,764千円の投資信託財産総額104,648,571千円に対する比率は、96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.23円、1ユーロ=157.19円、1イギリスポンド=189.59円、1香港ドル=19.32円、100韓国ウォン=10.50円、1台湾ドル=4.5909円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月25日)現在

項目	当期末
(A) 資産	74,290,684,611円
ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(評価額)	74,009,751,799
未収入金	280,932,812
(B) 負債	991,356,472
未払解約金	280,932,812
未払信託報酬	697,700,448
その他未払費用	12,723,212
(C) 純資産総額(A - B)	73,299,328,139
元本	44,775,330,114
次期継越損益金	28,523,998,025
(D) 受益権総口数	44,775,330,114口
1万口当たり基準価額(C / D)	16,370円

(注) 期首における元本額は61,429,452,234円、当期中における追加設定元本額は3,771,902,392円、同解約元本額は20,426,024,512円です。

■損益の状況

当期 自2024年2月27日 至2025年2月25日

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	11,482,769,158円
売買益	14,347,126,079
売買損	△ 2,864,356,921
(B) 信託報酬等	△ 1,464,993,192
(C) 当期損益金(A + B)	10,017,775,966
(D) 前期継越損益金	12,722,226,261
(E) 追加信託差損益金	5,783,995,798
(配当等相当額)	(2,734,115,521)
(売買損益相当額)	(3,049,880,277)
(F) 計(C + D + E)	28,523,998,025
(G) 収益分配金	0
次期継越損益金(F + G)	28,523,998,025
追加信託差損益金	5,783,995,798
(配当等相当額)	(2,736,209,027)
(売買損益相当額)	(3,047,786,771)
分配準備積立金	22,740,002,227

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	263,403,390円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	9,754,372,576
(c) 収益調整金	5,783,995,798
(d) 分配準備積立金	12,722,226,261
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	28,523,998,025
(f) 1万口当たり当期分配対象額	6,370
(g) 分配金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日 2025年2月25日）

（計算期間 2024年2月27日～2025年2月25日）

ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として無期限（設定日：2020年9月28日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額	参考指數			株式組入率	純資産額
		期騰落率	中率	比		
(設定日) 2020年9月28日	円 10,000	% —		% —	% —	百万円 111,557
1期（2021年2月25日）	13,183	31.8	12,392	23.9	98.5	230,647
2期（2022年2月25日）	10,448	△20.7	14,256	15.0	97.7	141,619
3期（2023年2月27日）	8,416	△19.4	14,787	3.7	97.3	97,888
4期（2024年2月26日）	14,881	76.8	24,514	65.8	99.0	130,991
5期（2025年2月25日）	17,713	19.0	29,696	21.1	97.9	103,663

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指數は、M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指數として記載しています。

(注4) 参考指數（M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注5) 謄落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

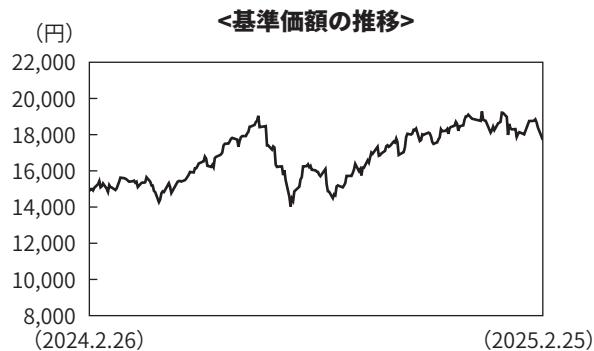
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	株 式 組 入 率
(期 首) 2024年 2月26日	円 14,881	% —	24,514	% —	% 99.0
2月末	14,920	0.3	24,488	△ 0.1	98.3
3月末	15,401	3.5	25,386	3.6	99.0
4月末	15,316	2.9	25,367	3.5	99.3
5月末	16,278	9.4	26,954	10.0	99.4
6月末	17,918	20.4	30,196	23.2	99.3
7月末	15,769	6.0	26,932	9.9	98.9
8月末	15,705	5.5	26,645	8.7	98.8
9月末	15,985	7.4	27,031	10.3	99.1
10月末	17,586	18.2	29,709	21.2	99.3
11月末	17,490	17.5	29,213	19.2	99.3
12月末	18,882	26.9	31,878	30.0	99.4
2025年 1月末	18,293	22.9	30,362	23.9	99.3
(期 末) 2025年 2月25日	17,713	19.0	29,696	21.1	97.9

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 参考指數（MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注3) 謄落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期の運用経過 (2024年2月27日から2025年2月25日まで)**■基準価額の主な変動要因****(主なプラス要因)**

- エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）、アップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- アドバンスト・マイクロ・デバイシズ（A M D、米国／半導体・半導体製造装置）、A S M L ホールディング（オランダ／半導体・半導体製造装置）といった組入銘柄の株価が下落したこと。

■投資環境

(株式市場)

当期の世界株式市場は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（MSCI ACWI：税引前配当込み、現地通貨ベース）でみて上昇しました。米国経済や企業業績の底堅い状態が続いたことなどから、株式市場は上昇して始まったものの、米国経済の先行きに対する警戒感などから2024年8月に一時急落する局面がありました。その後は、①米国での大幅利下げの決定、②米大統領選でのトランプ氏勝利と次期政権への政策期待、③米国経済の底堅さが再確認されたことなどから、株式市場は上昇基調となりました。

MSCI ACWIの情報技術セクター指数（米ドルベース）は、2024年7月後半から8月初めにかけて一部の大型テクノロジー企業の決算が市場の高い期待に届かなかつたことなどから、株式相場は急落する場面があったものの、期を通じては、人工知能（AI）関連の製品やサービスへの需要拡大による恩恵が期待される先端半導体や一部のハードウェアが相場をけん引し、MSCI ACWIを上回る上昇となりました。ただし、期終盤は中国の新興企業ディープシークが低コストで高性能な生成AIモデルを開発したと報じられたことを受けて米国AI関連企業への株価下落圧力が強まりました。情報技術セクター以外では、動画配信サービス大手のネットフリックス、電気自動車（EV）大手のテスラ、SNS大手フェイスブックの運営会社のメタ・プラットフォームズ、検索大手グーグルの親会社のアルファベットなどの大型テクノロジー銘柄が大幅に上昇しました。

(為替市場)

為替市場では、2024年7月末の日銀の予想外の利上げなどから海外主要通貨が円に対して下落する場面がありました。その後は、欧米を中心に各国中央銀行が利下げに転換した一方、日銀が追加利上げに対する慎重姿勢を示したことなどから多くの通貨が円に対して上昇しました。ただし、期末には、日銀の利上げ継続観測などから海外主要通貨が円に対して下落し、前期末近辺の水準で期を終えました。

■ポートフォリオについて

当ファンドは、世界各国の株式（エマージング・マーケット^{*1}も含みます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー^{*2}の株式を中心に投資を行います。

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ^{*3}」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティー・ロウ・プライス^{*4}のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。

*2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとティー・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。

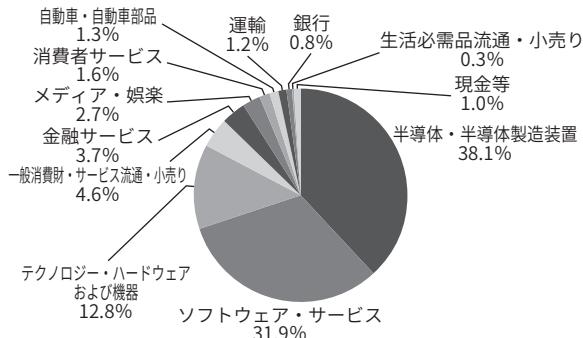
*3 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

*4 委託会社およびその関連会社をいいます。

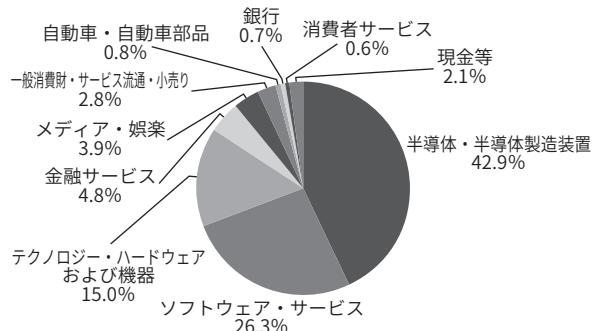
その結果、当期末におけるポートフォリオの産業グループ配分は、半導体・半導体製造装置、ソフトウェア・サービス、テクノロジー・ハードウェアおよび機器が上位となりました。

業種別組入比率

前期末 (2024年2月26日)



当期末 (2025年2月25日現在)



(注) ティー・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準 (GICS) におけるセクターを使用しています。

世界産業分類基準 (GICS) は、MSCI Inc. (MSCI) およびStandard & Poor's Financial Services LLC (S&P) により開発された、MSCI および S&P の独自の権利およびサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S&P、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

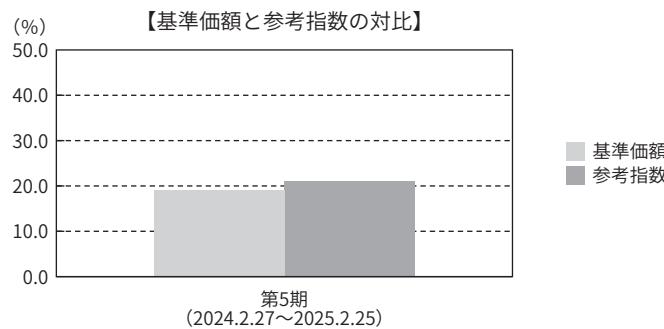
個別銘柄では、半導体・インフラソフトウェアソリューションメーカーのブロードコム（米国／半導体・半導体製造装置）のほか、半導体メーカーのインフィニオン・テクノロジーズ（ドイツ／半導体・半導体製造装置）やNXPセミコンダクターズ（オランダ／半導体・半導体製造装置）などの組入を開始しました。一方、半導体受託生産大手の台湾セミコンダクター（台湾／半導体・半導体製造装置）やAMD（米国／半導体・半導体製造装置）の組入を削減したほか、サムスン電子（韓国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）の組入を終了しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 参考指数は、M S C I オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■今後の運用方針

今後も、80年に及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることを目指します。これまで通り、マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。

■お知らせ

- ①ティー・ロウ・プライスは、業界慣行に沿って2024年4月からリサーチ・サービスの購入費用をファンドの売買委託手数料の一部から充当することとしました。売買委託手数料は、本運用報告書中の「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけます。
- ②下記の通り約款変更を行いました。
 - ・未上場株式の要件等について、投資信託協会規則の改正に伴う記載の変更を行いました。 (2024年5月25日付け)

■1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	9円 (9)	0.053% (0.053)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.019 (0.019) (0.000)
合計	12	0.072

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(16,628円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要および注記については前掲の「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

■売買および取引の状況 (2024年2月27日から2025年2月25日まで)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 103	千円 1,655,367	千株 34	千円 1,073,920
外	アメリカ	百株 25,404 (11,240)	千アメリカドル 299,782 (-)	百株 35,482	千アメリカドル 511,312
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	3,470	13,425	1,180	11,448
	オランダ	26	3,138	713	34,221
	スペイン	—	—	886	5,113
	イギリス	—	千イギリスポンド —	2,817	千イギリスポンド 2,432
	香港	583	千香港ドル 20,507	752	千香港ドル 28,421
国	韓国	710	千韓国ウォン 11,803,740	4,831	千韓国ウォン 35,741,880
	台湾	2,060	千台湾ドル 127,285	23,070	千台湾ドル 1,813,612
	中国	—	千中国人民元 —	11,874	千中国人民元 11,587

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2024年2月27日から2025年2月25日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	前期末		当期末	
	株数	株数	評価額	
電気機器 (61.2%)	千株	千株	千円	
キーエンス	21.5	20.4	1,260,108	
その他製品 (38.8%)	—	70.5	797,355	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	21 1	90 2	2,057,463 <2.0%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄	前期末		当期末			業種等	
	株数	株数	評価額		外貨建金額		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円			
AMAZON.COM INC	1,402	274	5,833	876,441		一般消費財・サービス流通・小売り	
ADVANCED MICRO DEVICES	3,066	1,597	17,272	2,594,801		半導体・半導体製造装置	
ADOBE INC	327	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
ANALOG DEVICES INC	582	465	11,022	1,655,931		半導体・半導体製造装置	
APPLE INC	3,859	3,030	74,892	11,251,107		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AUTODESK INC	318	183	5,247	788,267		ソフトウェア・サービス	
COGNEX CORP	1,450	1,452	4,770	716,721		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CORNING INC	—	1,546	7,852	1,179,691		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CADENCE DESIGN SYS INC	396	273	6,924	1,040,192		ソフトウェア・サービス	
NVIDIA CORP	975	8,626	112,380	16,882,913		半導体・半導体製造装置	
LAM RESEARCH CORP	182	—	—	—		半導体・半導体製造装置	
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	660	1,354	8,972	1,347,884		半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	1,900	1,322	53,441	8,028,520		ソフトウェア・サービス	
ENTEGRIS INC	1,433	769	7,875	1,183,100		半導体・半導体製造装置	
NETFLIX INC	156	77	7,630	1,146,403		メディア・娯楽	
SYNOPSYS INC	562	160	7,531	1,131,404		ソフトウェア・サービス	
CIENA CORP	—	758	6,099	916,374		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MERCADOLIBRE INC	51	23	5,247	788,272		一般消費財・サービス流通・小売り	
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	372	8,683	1,304,583		半導体・半導体製造装置	
FORTINET INC	—	457	4,967	746,212		ソフトウェア・サービス	
TESLA INC	609	166	5,487	824,430		自動車・自動車部品	
META PLATFORMS INC	136	—	—	—		メディア・娯楽	
SERVICENOW INC	231	136	12,622	1,896,279		ソフトウェア・サービス	
WORKDAY INC-CLASS A	607	287	7,516	1,129,252		ソフトウェア・サービス	
BROADCOM INC	—	1,566	32,575	4,893,795		半導体・半導体製造装置	
MONGODB INC	187	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
UBER TECHNOLOGIES INC	1,364	—	—	—		運輸	
DATADOG INC - CLASS A	603	317	3,726	559,775		ソフトウェア・サービス	
KANZHUN LTD	2,561	1,807	2,891	434,349		メディア・娯楽	

銘柄	前 期 末		当 期 末			業種等	
	株数	株数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	百株	百株	千アメリカドル	千円			
APPLOVIN CORP-CLASS A	509	228	5,187	779,339	金融サービス		
DOORDASH INC - A	—	161	6,630	996,148	ソフトウェア・サービス		
MAPLEBEAR INC	662	219	4,303	646,508	消費者サービス		
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	816	—	—	—	生活必需品流通・小売り		
CONFLUENT INC-CLASS A	7,159	4,331	4,773	717,103	銀行		
ROBINHOOD MARKETS INC - A	1,719	1,102	3,426	514,813	ソフトウェア・サービス		
GLOBANT SA	—	867	4,332	650,837	金融サービス		
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	328	399	6,152	924,283	ソフトウェア・サービス		
SERVICETITAN INC-A	—	313	4,045	607,741	一般消費財・サービス流通・小売り		
SAMSARA INC-CL A	—	195	1,887	283,617	ソフトウェア・サービス		
BRAZE INC-A	—	723	3,661	550,106	ソフトウェア・サービス		
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	—	575	2,214	332,721	ソフトウェア・サービス		
HUBSPOT INC	458	192	5,477	822,931	ソフトウェア・サービス		
SHOPIFY INC - CLASS A	126	129	9,382	1,409,542	ソフトウェア・サービス		
BLOCK INC	1,783	1,153	13,318	2,000,844	ソフトウェア・サービス		
PINDUODUO INC-ADR	—	642	4,232	635,842	金融サービス		
SEA LTD-ADR	530	340	4,082	613,346	一般消費財・サービス流通・小売り		
ZSCALER INC	—	426	5,429	815,671	メディア・娯楽		
	399	256	5,049	758,513	ソフトウェア・サービス		
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	38,124 35	39,287 42	515,054 —	77,376,623 <74.6%>		
(ヨーロ…ドイツ)				千ユーロ			
SAP SE	—	1,128	779	21,370	3,359,176	ソフトウェア・サービス	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	—	—	2,638	10,031	1,576,923	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	1,128 1	3,417 2	31,402 —	4,936,099 < 4.8%>		
(ヨーロ…オランダ)							
ASM INTERNATIONAL NV	—	240	128	7,261	1,141,488	半導体・半導体製造装置	
ASML HOLDING NV	—	432	247	17,670	2,777,632	半導体・半導体製造装置	
BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES	—	851	485	5,683	893,454	半導体・半導体製造装置	
ADYEN NV	—	103	79	14,119	2,219,493	金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	1,628 4	940 4	44,736 —	7,032,069 < 6.8%>		
(ヨーロ…スペイン)							
AMADEUS IT GROUP SA	—	886	—	—	—	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	886 1	— —	— —	— < -%>		
ユ一口計	株数・金額 銘柄数 <比率>	3,643 6	4,358 6	76,138 —	11,968,168 <11.5%>		
(イギリス)				千イギリスポンド			
WISE PLC - A	—	6,645	3,827	3,843	728,621	金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	6,645 1	3,827 1	3,843 —	728,621 < 0.7%>		

銘柄	前 期 末	当 期 末			業種等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(香港) TENCENT HOLDINGS LTD	百株 1,090	百株 921	千香港ドル 45,792	千円 884,703	メディア・娯楽
小計	株 数・金額 銘柄数 <比率>	1,090	921	45,792	884,703
(韓国) SK HYNIX INC SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	— 4,605	483	千韓国ウォン 9,908,470	1,040,389	半導体・半導体製造装置 テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株 数・金額 銘柄数 <比率>	4,605	483	9,908,470	1,040,389
(台湾) ACCTON TECHNOLOGY CORP TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC SILERGY CORP	— 33,940 3,520	690 13,710 2,050	千台湾ドル 48,645 1,473,825 94,915	223,324 6,766,183 435,745	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
小計	株 数・金額 銘柄数 <比率>	37,460	16,450	1,617,385	7,425,252
(中国) GLODON CO LTD-A	11,874	—	千中国人民币	—	ソフトウェア・サービス
小計	株 数・金額 銘柄数 <比率>	11,874	—	—	—
合計	株 数・金額 銘柄数 <比率>	103,442	65,327	99,423,759	<95.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国・地域別株式評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2025年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 101,481,222	% 97.0
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	3,167,349	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	104,648,571	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨ててあります。%は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産101,241,764千円の投資信託財産総額104,648,571千円に対する比率は、96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.23円、1ユーロ=157.19円、1イギリスポンド=189.59円、1香港ドル=19.32円、100韓国ウォン=10.50円、1台湾ドル=4.5909円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月25日)現在

項	目	当 期 末
(A) 資 産	105,921,935,175円	
コ ー ル ・ ポ ー ン 等	1,257,974,939	
株 式(評価額)	101,481,222,588	
未 収 入 金	3,156,381,713	
未 収 配 当 金	26,355,935	
(B) 負 債	2,258,624,913	
未 払 金	1,854,618,705	
未 払 解 約 金	404,006,208	
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	103,663,310,262	
元 本	58,524,318,363	
次 期 繰 越 損 益 金	45,138,991,899	
(D) 受 益 権 総 口 数	58,524,318,363口	
1万口当たり基準価額(C / D)	17,713円	

- (注1) 期首元本額 88,026,566,340円
 追加設定元本額 5,474,206,973円
 一部解約元本額 34,976,454,950円
- (注2) 期末における元本の内訳
 ティー・ロウ・プライスグローバル・テクノロジー株式Aコース(為替ヘッジあり) 16,741,587,149円
 ティー・ロウ・プライスグローバル・テクノロジー株式Bコース(為替ヘッジなし) 41,782,731,214円

■損益の状況

当期 自2024年2月27日 至2025年2月25日

項	目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	499,307,986円	
受 取 配 当 金	481,726,874	
受 取 利 息	7,990,089	
そ の 他 収 益 金	9,591,023	
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	20,963,300,400	
売 買 益	31,428,357,679	
売 買 損	△10,465,057,279	
(C) そ の 他 費 用 等	△ 21,707,628	
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	21,440,900,758	
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	42,965,308,118	
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,605,254,018	
(G) 解 約 差 損 益 金	△22,872,470,995	
(H) 計 (D + E + F + G)	45,138,991,899	
次 期 繰 越 損 益 金(H)	45,138,991,899	

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。